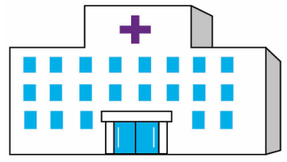
ID @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

No.237 経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)午後を受けられる方へ

経過	入院日・手術前日		手術当日前	手術当日後	手術後1日目	2日目～	退院前日	退院日
月日	/		/	/	/	/	/	/
目標	手術の説明を受けて、内容が理解できる。 21時から食事をとらないことができる。		決められた時間で水とお茶を中止することができる 。	手術後、ベッドで過ごすことができる。 痛みなどの症状を伝えることができる。	管が抜けないように歩くことができる。 痛みなどの症状を伝えることができる。	安全に歩くことができる。	安全に歩くことができる。退院後の生活を理解できる。	不安なく退院できる。
治療・処置	リストバンドをつけます。 常用している薬がありましたら、お知らせください。 入院中の内服薬を確認します。 確認のため、薬を飲んだ後の空袋は残しておいてください。	21時に下剤を飲みます。 	← 平日、8時30分～9時頃に回診があります。お待ちください。 →					
			手術は　時　分頃からです。 治療の時間は当日の状況により変更になる場合があります。看護師が声をお掛けするまでお部屋にてお待ちください。	酸素マスクを指示の時間までつけます。 手術中から点滴が始まり手術後1日目の夕方まで続きます。 血栓予防のための機械を足につけます。	→ 常用していた薬を再開します。 血栓予防のための機械を朝に外します。	水分の経口摂取が問題なければ、点滴の針を抜きます。		退院後のお薬のある患者さんは退院時お渡しします。
検査・測定	身長・体重を測定します。 入院時に検温をします。			手術後に検温を必要時行います。	起床時採血します。 1日3回検温します。	1日2回検温します。	1日1回検温をします。	
食事	昼食から食事がでます。食事の内容・形態・量など変更が可能ですので、ご相談ください。	21時以降**禁食**です。 →		帰室4時間後から飲水（水かお茶）ができます。	朝から食事が始まります。			
		医師から経口補水の許可のある方は翌日指示された時間まで飲水ができます（別紙参照）						
清潔	シャワーに入っていただきます。				シャワーに入れます。 看護師に声を掛けてください。			
排泄				手術後尿の管が入ります。手術後2～3日間程度入った状態が続きます。 医師の判断で抜きます。				
活動	特に制限はありませんが、長時間病棟を離れる時は看護師に声を掛けてください。			翌朝までベット上安静となります。	朝の採血後、歩行が可能となります。	病棟を長時間離れるときは看護師に声を掛けてください。		
患者・家族の皆様への説明等	看護師より、入院生活・病棟内の説明があります。（入院のご案内にも同様の内容が記載されています。） 手術に必要な物品を確認します。 眠れない時は薬の用意があります。 準備していただきたいもの ①寝衣　1～2枚 ②アテントテープ式3枚入り ③必要時、リハビリパンツ・尿取りパットをご用意ください。		手術の前に排尿を済ませ病室でお待ちください。入れ歯、メガネ、指輪、かつら、ウィッグ、セーフティーボックスの鍵などははずしておいてください。 寝衣のまま歩いて手術室へ行きます。手術へ持っていく物品は担当看護師から説明します。	手術後、主治医より説明があります。（後日になる場合もあります。） 手術後、痛みや苦痛があるときは、鎮痛薬の注射か坐薬を準備しています。我慢せずお知らせください。 手術当日の面会制限はありません。手術中、ご家族の方は4階手術室の家族控え室でお待ちください。	水分は多めにとってください。1～1.5Lくらいが目安です。水分を多めにとり、尿を出すことが、排尿時痛・血尿の改善、感染予防に有効です。		尿の管が抜けた後,排尿量と尿色をチェックするため蓄尿していただきます。 退院後の日常生活の注意事項を説明します。	退院の手続きと、次回外来の説明をしますので、9時以降にナースステーションにお越しください。 入院のご案内の中にあるアンケートにご協力ください。

手術後の経過は、個人差があります。ご不明な点は医師・看護師にお尋ねください。

※この用紙は入院時にお持ちください。

@HOSPNAME